



▲ ひよっとこやおかめ、神主姿などに仮装して厄流し
 (菊地秀秋さん宅・高田)



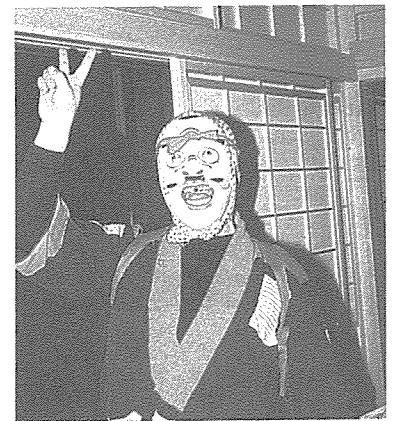
▲ 雪の中、仮装したグループが入れ代わり立ち代り訪問

夜を徹して舞い踊る『かせどり』

今年も新地町に古くから伝わる厄流しの民俗行事「かせどり」が一月十四日の夜から十五日未明にかけてにぎやかに行われました。

「かせどり」は穢れとりがなまったものといわれ、男性は二十五歳、四十二歳、六十二歳、女性は三十三歳が対象。

厄年を迎えた家庭を、子供たちが早い時間に「かぶ」を描いた紙を持って回り、鉛筆やノートをもらいます。そして、午後七時過ぎころから仮装姿をした隣組や地区のグループが次々と訪れ、ユーモラスな舞や踊りで災難の退散と一家の安泰を祈りました。



▲ かせどりにこの人あり!



▲ 高田神楽保存会が格調高い本格的な郷土芸能を披露して回った



◀ 子供たちは「かぶ」を描いて厄流し

火災ゼロの町を目指し

今、町消防団が熱い！

新地町の昨年一年間の火災による損害額はゼロでした。前年の損害額もわずか九千円と二年続けての快挙を成し遂げました。消防新地分署（米山光喜分署長）を中核として各地域の消防団、全戸加入の婦人消防隊、昨年九月に県内三番目に発足した女性消防団などによる、毎月の防火広報や地域ごとの防火座談会の開催、消防訓練の実施など地道な活動の繰り返しによる成果といえます。



▲ 冷たいみぞれが降る中、キビキビと放水訓練

し、各地域のポンプ車や車庫など、消防施設をより充実し

たり、消防団の活性化を積極的に応援していきます。

◀ 子眉嶺神社の西側杉山から火災発生。駆けつけた消防団らが消火作業を行った



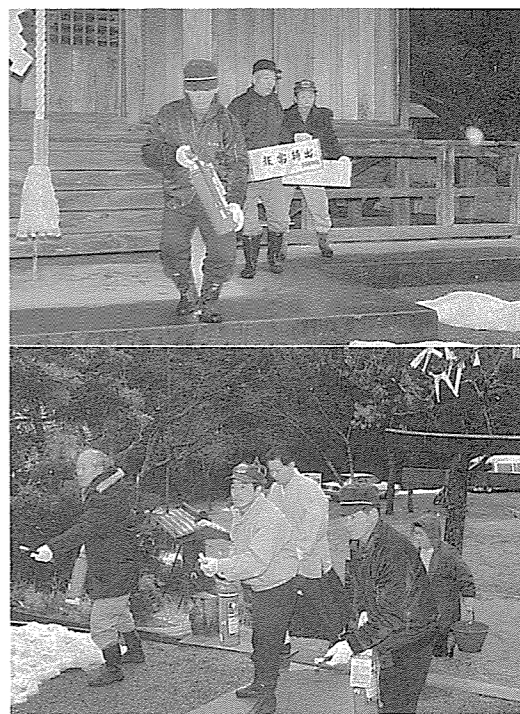
火災から

子眉嶺神

にあおられ、神社社殿と社務所に延焼拡大のおそれがあるという想定で実施されました。午前八時五十分目黒宮司から二九番通報を受けた署員は直ちに消防隊に出動指令を出し、同消防隊より待機中の菅谷消防団に出動指令され、現地で中継放水訓練を行いました。神社関係者らは神社の重要物を搬出し消火器を使って初期消火にあたり、駆けつけた消防団員らが実戦さながらに消火作業訓練を行いました。その模様をカメラで紹介します。

社で消防訓練

ウーウーウー、ピーポー、ピーポー、けたましいサイレンを鳴らした消防自動車、救急車が街を疾走——。第三十九回文化財防火デーの一月二十六日、子眉嶺神社（目黒秀明宮司）で消防訓練が行われました。文化財防火デーにちなんだ訓練で、消防新地分署、町消防団、神社関係者、教育委員会などから約三十五人が参加。同神社西側の杉山から通行人のタバコの投げ捨てにより出火、火は強風



◀ 神社関係者らが本番さながらに重要物を運びだし（写真上）、初期消火にあたった（写真下）

▶ 延焼を阻止するため、水幕ホースも導入された



悩みごとなど気軽にご相談を！ 新民生児童委員が決まりました

新しい民生・児童委員が平成四年十二月一日付で決まりました。
民生児童委員は社会福祉の向上のために、地域住民の生活上の問題や高齢化に伴う問題、児童に関する諸問題等の相談に応じ、関係行政機関と連携のもとに適切な助言及び指導を行うことを主としています。相談の内容等については

はすべて「秘密事項」となりますので、お気軽にご相談ください。
民生児童委員を代表する総務には、林秀一さん(再)、副総務には鈴木秀夫さん(再)、荒アキ子さん(新)がそれぞれ選出されました。委員の任期は、三年間で平成七年十一月三十日までとなっています。



▲ 町民生児童委員協議会 1月定例会が1月22日、老人憩の家で開かれ、各部会の構成メンバーを決めました。また、原町社会福祉事務所久保社会福祉主事から、老人福祉制度について研修を受けました

新委員は 次のかたがたです

- (敬称略)
- | 氏名 | (担当地区) |
|-------|--------------|
| 林 秀一 | (上・下真弓) |
| 鈴木秀夫 | (大戸浜) |
| 荒 アキ子 | (木崎) |
| 渡邊淳子 | (沢口・鉄鍋町・大出田) |
| 荒 清三 | (明地・中里) |
| 吉村 義光 | (埴浜) |
| 荒 幸男 | (作田) |
| 大堀 二郎 | (岡) |
-
- | | |
|-------|-----------|
| 岡田千賀子 | (岡) |
| 目黒良雄 | (杉旦) |
| 名取友雄 | (新地町) |
| 志茂尚子 | (中島) |
| 佐藤セツ子 | (小川) |
| 小野俊文 | (小川) |
| 斎藤福太郎 | (釣師) |
| 水品寛子 | (釣師) |
| 佐藤テイ子 | (今泉) |
| 渡部 美 | (菅谷) |
| 三國チカ子 | (高田) |
| 寺島 昭幸 | (城内・駒ヶ嶺町) |
| 渡部ヨシイ | (上ノ町・新町) |
| 斎藤芳男 | (浪民・藤崎) |
| 荒 麗子 | (今神) |
| 菊地勝雄 | (富倉・原相善) |



委員一丸となって
福祉向上に

林 秀一さん(総務)

昭和五十三年に初めて民生委員の辞令を受けました。当時は生活保護の申請等が主な仕事でしたが、最近

福祉関係の仕事も増え幅広くなってきました。四月に待望の特別養護老人ホームも完成し開所します。今後、入所希望者の把握、デイサービス・ショートステイの利用を指導していきたいと思えます。
地域の実態を把握しながら関係機関との連絡を密にし、町民の福祉向上のために委員が一丸となって取り組んでいきたいと思えますので、皆様方のご指導をお願いします。

第2回 町民の翼

ディア・マイフレンズ

たくさんさんの『はじめまして、』

「十二日間の旅行の中で、一番の収穫は何ですか」と聞かれ「多くの人々と出会ったこと」と答える。

それぞれの国を案内してくれたガイドさん達。名所旧跡のガイドだけでなく、習慣や普段の生活ぶりまで、教えてもらった。ローマのホテルの前で値引き交渉をしたおみやげ売りのおじさん。言葉など通じなくても、楽しく買い物ができることを実証した。ジュネーブでの家庭訪問で、私達を暖かく迎えてくれた方々。「ありがたや、ありがたや」と歌ってくれたレストランのボーイさんとは、翌朝、コルナバン駅で再会して、大喜びをした。そして、なんととっても最大の収穫は、同じ町内に住んでいながら、名前さえ知らなかった二十名のすばらしい友人と会えたこと。数えきれないほどの「はじめまして、」があったからこそ、こんなにもすばらしい旅行になったと思う。

新地にも新しい風が吹きはじめている。町民の翼もそのひとつのきっかけになれば、どんなにすばらしいことだろう。ささやかでもいい。さわやかな風を起したい。そして、その風に乗せて、今回の旅行で出会ったすべての人に、感謝の気持ちを届けたい。窓を開けて、大きな声で、「ディア・マイフレンズ」



▲ パリのオペラ座で自由解散になり、何人かでシャンゼリゼに向かった。地下鉄に乗り、通り過ぎる駅を「ひとつ、ふたつ…」と数えながら、やっとシャンゼリゼにたどり着いた。ほっとして思わずみんなで大きな声で「オーシャンゼリゼ」を歌った



▶ ごみは色別の容器に分類されていた



▶ ロンドン塔と赤い二階建バス

私の見た ヨーロッパ



▲ ティボリ市の議事堂で秘書の方が、通訳を通し市の概要を説明してくれた。

研修中目についたのは、交差点の中央に大きな花壇等があつて、信号がないのにうまく交差し、クラクションが一夜も聞こえなかったことです。イギリスのミルトンキーンズ市では、住宅街はゆるいカーブと段差がつけられていてスピードダウンが計られ、人と車がうまく協調し事故を防いでいるのに感心しました。



西坂美恵子さん
(作田)

フランスでは、夜に洗濯した物が、脱水にも掛けないのに、朝には乾いていました。バイオリンなどの響きがヨーロッパと日本では違うという話を聞きますが、この乾燥した空気が、楽器をよく響かせるのだと実感しました。大勢の人が協力し、時間をかけて造りあげた寺院などを見学し、人間の偉大さも感じてきました。



高井八重子さん
(城内)

どこを見てもどこを歩いても自動販売機がなかったので、カンの投げ捨てやゴミ箱がなく、すっきりとしてきれいでした。トイレもチップを払うせいか掃除が行き届いていて、トイレトパーパーまで割り当てられるのでびっくりしました。日本人の観光客が多いので、ホテルのフロントの人にも日本語を話せればと思いましたが、



斎藤弘子さん
(杉目)

スイスは花と緑が豊富でした。しかし、外で遊ぶ子供たちの姿は見られず、学校はもちろん、遊びに出掛けるときも家の人が送り迎えをするという現実があり、日本の治安のよさをあらためて実感しました。子供の笑顔は万国共通のもので、ヨーロッパの子供たちの見せる笑顔がとても印象的でした。



八巻静江さん
(菅谷)

スイスのピザ店での事。紅茶を注文したら、コップに白湯とインスタントのティーバックが出てきました。家で飲むならまだしも、あまりにも合理的。日本は他国に比べイメージや間を大切にデリケートな国です。どんなに合理化・省略化していく中、日本らしさを守っていく事の方が難しいように思われます。



林弘美さん
(上真弓)

パリでは、12・13歳くらいで学校をやめ、専門学校などへ行って技術を身につける人がすごく多いんです。日本の学歴社会では考えられません。心配していた言葉の面では、片言の英語と身振り、手振りで通じたので自信ができました。ときどき家に外人が遊びに来るのですが、余裕を持って対応できると思います。



門馬みよ子さん
(大戸浜)

いくつもの ハードルを 飛び越えて

私達の旅はわずか十二日間であつた。それでも参加を決意するのは、何日もかかった。「長い人生のなかの十二日間。入院したと思うから、行つておいで」という姑の言葉がとてもありがたかった。参加が決まつてからも自分の健康はもちろんのこと、家族の健康にも細心の注意をはらった。誰かが一人でも体調を崩したら旅行は諦めなくてはならない。旅行の準備をしながら家事のことや商売のことを細々と書き置いた。それでも旅行の間何度か心配が頭をもたげて、その度に「心配したって飛んで帰る訳にはいかないのだから」と自分に言い聞かせた。いくつものハードルを飛び越えて、出発した旅行だった。残された家族の協力と犠牲が、私達の旅を可能にした。ありがたすぎて、ひとつでも多く、見たり、聞いたり、体験したりしたいとがんばった。こんななごつしりと、実の詰まつた旅行は初めてだった。この旅を通して、私自身も少し変わるような気がする。どんなふうに変わつてゆくのか、自分自身がとても楽しみだ。

巨大なローマの遺跡もロマンチックなセーヌ川の舟下りもまるで昨日のように鮮やかに甦ります。どの国にも共通している事は、街並みが落ち着いていて、窓辺には花が咲き、古い建物を大切にしながらそれでいて新しい息吹を感じました。住民たちもただがむしやらに働くのではなく、生活をエンジョイしていました。



菅野美代子さん
(藤崎)

スイスでの家庭訪問でお世話になったコレットさんに、そのときの写真とお礼の手紙を送ったのですが、その返事が届きました。内容は、手紙をもらいとてもうれしかった。ぜひ、新地町を訪問したいとの事でした。このまま交流が続き、いつの日か新地町にコレットさん達を迎えられる様になれたらと思います。



野地幸子さん
(沢口)

パリでは下水道の整備が進んでおり、下水道の水をきれいに浄化して道路の両端を流して落ち葉を流すなど工夫されていました。ミルトンキーンズ市では、指定されている月二回のごみの収集日以外に、住民が自由を持っていけるごみ捨て場があつて、使えるものは再資源として有効に活用されていました。



東京子さん
(大戸浜)

レストランでの食事のときは、添乗員さんの「飲み物は？」から始まり、日本では水が当然のように出てきますが、水の飲めないヨーロッパでは有料です。山から自然の水が湧き出る私達の町はとてすばらしい所だと思えます。自然のある新地町を最も美しい姿でいつまでも残していけるよう心掛けたいものです。



目黒尚子さん
(中里)

観光地というところ「ごみ」というイメージがありますが、ごみがないのには驚きました。ヨーロッパは素晴らしいところでしたが、新地町を離れてみて、水も空気もきれいで緑も豊富な素晴らしいところだと思えました。この自然を子供たちへ残すために主婦として一番身近に出来るゴミの減量化に努めています。

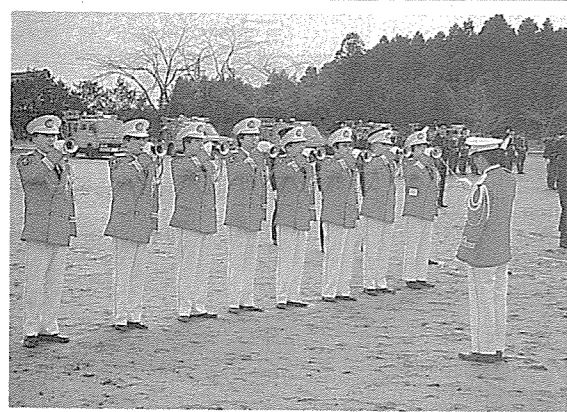


目黒寿恵さん
(新地町)

スイスでは母国語がなく四カ国語を話し、これが国の最大の悩みとなっていました。日本のように一人種・一言語の国は世界でも少ないことを知り、日本のよい面を覗いた感がありました。そして、我が町が海外へ年に二十人もの青年、婦人を派遣し「新しい町づくり」を進めていることの偉大さを感じました。



八巻秀行さん
(菅谷)



宝くじの収益金が 役立っています

町消防団ラッパ隊が制服等を新調

新地町消防団のラッパ隊（後藤一茂隊長、隊員10人）の制服が新調されました。これは町が宝くじ事業の収益金による「ふるさと消防団活性化事業」の補助を受けて購入したものです。補助金は80万円。

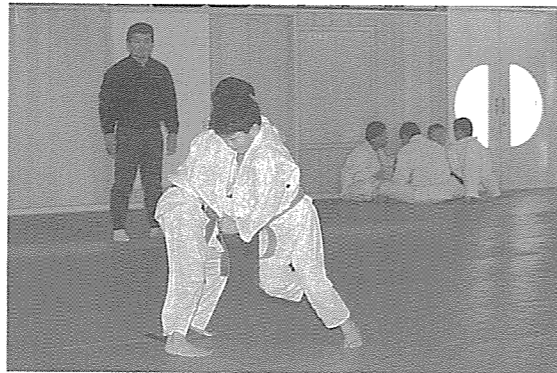
新制服は赤のジャケットにクリーム色のズボンと帽子、紺のネクタイ。肩から金モールがついているしゃれたデザインとなっています。新制服は1着7万円で10着購入。

また、ラッパも5管（1管25,000円）が新しく購入され、隊員たちは、「新しい制服やラッパに負けないように気を引き締めて任務にあたりたい」と決意を新たにしていました。



町柔剣道大会

町柔道大会が1月17日、町剣道大会が1月24日、柔剣道場で行われました。柔道大会には小・中学生20人が、剣道大会には、小学生から一般までの25人が参加。日頃の練習で磨いた技をぶつけ合い、寒さを吹き飛ばして熱のこもった戦いを繰り広げました。



薬用植物友の会

薬膳料理講習会を開催

日本薬用植物友の会相馬支部（平間正治支部長・城内）は1月9日、農村環境改善センターで薬膳を使った薬膳（やくぜん）料理講習会を開きました。

講習会には、会員50人が参加し、冷え性・がん予防に効果があるベニバナ入りしめじごはん、止血・高血圧に効く蓮根入り肉だんごなどを作り、試食しました。試食後、東北大学薬学部の近藤嘉和助教授から健康と薬膳料理のかかわりについての講習会が行われました。



恒例の元旦鹿狼登山が行われ、県内外から家族連れなど過去最高の約1,500人が参加しました。参加者たちは午前6時の花火を合図にスタート。薄暗い遊歩道を思い思いのペースで登りました。山頂では、お神酒が振る舞われ、荒町長の新年のあいさつの後、一斉に万歳三唱。新しくなった神社に今年1年の幸せと健康を祈りました。オレンジ色の初日が顔を出すと大きな歓声が挙がりました。

一年の幸せと健康を祈願

元旦鹿狼登山

トピックス

トピックスは、町内の話題をカメラリポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、企画振興課（☎62-2111）までお寄せください。



▲参加者には記念タオルとワッペンが配られた

新春囲碁・将棋大会

新春囲碁・将棋大会が1月17日、農村環境改善センターで行われました。参加者たちは、一手一手に思考を巡らしていました。

結果は次のとおり。

- ◆囲碁の部＝Aクラス①鈴木実（釣師）、②門馬清（大戸浜）、③鈴木宏（釣師）、Bクラス①鈴木旭（岡）、②加藤邦昭（岡）、③目黒達三（駒ヶ嶺町）
- ◆将棋の部＝①斎藤洋一（藤崎）、②加藤勇馬（新地町）、③佐藤昌一（今泉）



交通事故「ゼロ」を誓い

年頭交通安全祈願祭

年頭交通安全祈願祭が1月8日、子眉嶺神社で行われました。交通指導員、交通安全母の会など関係団体役員ら約40人が出席し交通事故「ゼロ」を誓い合いました。

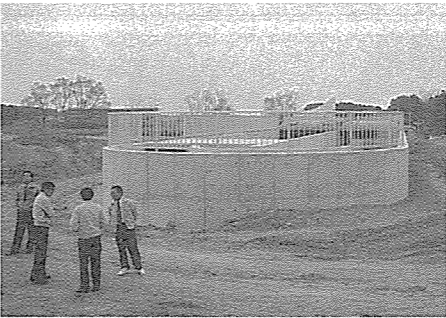
当町の交通事故発生状況は、発件数が29件で前年比17件の増加、死者は2人で1人増、傷者43人で23人の増となっています。

美しい住みよい郷土は 下水道から

シリーズNo.3

下水道にもいろいろ種類がある

今回は、下水道の種類について紹介します。下水道は「汚水をきれいな水に処理する設備」ですが、その目的を達成する方法として大きいものでは公共下水道、小さいものでは浄化槽等いろいろの種類があります。何気なく「下水道」と呼んでいるものをもっと詳しく分類してみます。

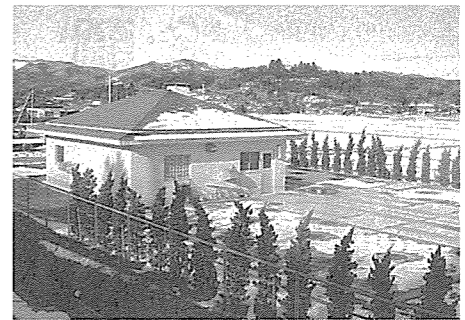


山元町牛橋に平成5年4月供用を
目指し工事が進められている処理
場。建設省による特定環境保全公
共下水道として実施。約13,000
0人処理（関係職員らが先進地を
視察）

下水道法上の下水道

下水や雨水を処理及び排除するために設けられる排水管や排水路、処理施設等の総体をいい「建設省所管」で実施されます。

その代表的なものが公共下水道ですがそれ以外にも下図に示すような種類があり、町の将来の計画や人口予想等を考慮し最も適した事業を採用することになります。



山元町坂元地区は農林水産省の農業集落排水事業として実施された。処理人口も約1,700人と少ないためコンパクトな処理場

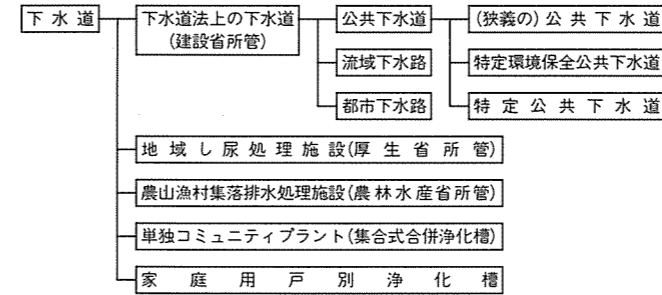
それ以外の下水道

下水道法に基づく下水道以外にも汚水や生活雑排水を処理する事業があり、厚生省や農林水産省の下水道事業として建設省事業と同じように汚水を処理できます。また、身近でも最近普及が著しい「浄化槽」による処理方式も下水道の一つであり地理的条件や経済性等から下水道の処理区域から除外せざるを得ない区域は合併浄化槽で個別に処理していくことも必要です。

組合せた整備も可能

このように、水をきれいにすることは同じでも種類の違った下水道がありますので、新地町のどの地区にはどの事業が適しているか？また、二つ以上の事業を組み合わせて実施している市町もあることからそれらも含めて今後十分検討を重ねて方針を決定し早期着手に向けて取り組んで行く必要があります。

一般に「下水道」と呼ばれているものの種類



言葉の履歴書

化学肥料や農薬を使わないで、有機肥料を使つた方法などで生産した米を、消費者が生産者から直接購入するものをいいます。環境問題や健康食品ブームなど、食生活におけるスタイルの変化を受けて、昭和六十二年（一九八七年）産のお米から制度化され、次のような要件を満たすことが必要です。

①消費者が、グループなどで生産者の農家を紹介してもらい、生産者と直接取引の契約をすること。

②消費者一人当たりの取引量が、年間おおむね百キログラム以内で、自分の家で消費する範囲内であること。

③一つの取引単位が、おおむね十トン以内であること。

④食糧事務所長の承認を受けること。

特別栽培米は、生産者が自分のつくったお米の品質に責任をもつことになるわけです。消費者は生産者との信頼関係が築けるうに、好みの銘柄や品質のお米を注文できるメリットがあります。なによりも、毎日食べるお米を生産者から直接購入できるというのは大きな魅力です。

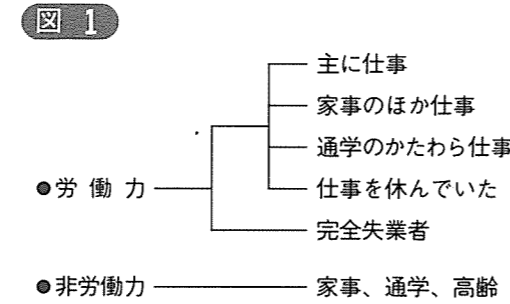
統計でみる新地町④

平成2年度 国勢調査 労働力状態 男女別15歳以上人口

国勢調査年の九月二十四日から三十日までの一週間の労働力状態の事実に基づいて「仕事をしたかどうかの別」により図1のとおり区分しました。十五歳以上の男女あわせた労働人口の総数は七、一三七人で前回の調査（昭和六十年）より二五五人（三・七％）増加しています。

労働力人口では四、五〇八人で〇・七％の増、非労働力人口では二、六二九人で一〇・一％の増となっており、内訳を見ると「主に仕事」が三、八〇五人で二・九％の増、「通学のかたわら仕事」が八人で三三・三％の増、「完全失業者」が九一人で二六・四％の増に対し、「家事のかたわら仕事」

が五八二人で一三・八％減っており、「主に仕事」へと移行が見られました。



男女別15歳以上労働力人口

年次	平成2年	昭和60年	増減
総数	7,137	6,882	3.7
	3,458	3,318	4.2
	3,679	3,564	3.2
労働力人口	4,508	4,478	0.7
	2,657	2,612	1.7
	1,851	1,866	△0.8
就業者総数	4,417	4,406	0.2
	2,599	2,563	1.4
	1,818	1,843	△1.4
主に仕事	3,805	3,698	2.9
	2,539	2,522	0.7
	1,266	1,176	7.7
家事のほか仕事	582	675	△13.8
	47	20	135
	535	655	△18.3
通学のかたわら仕事	8	6	33.3
	3	3	0
	5	3	66.7
休業者	22	27	△18.5
	10	18	△44.4
	12	9	33.3
完全失業者	91	72	26.4
	58	49	18.4
	33	23	43.5
非労働力人口	2,624	2,384	10.1
	800	699	14.4
	1,824	1,685	8.2

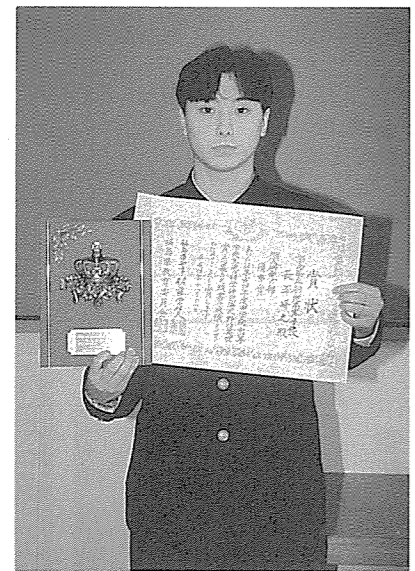
※ 総数には労働力状態「不詳」含む

野口英世賞で優秀賞

長沢峰之君 (新地高校 2年・城内)

中学校・高等学校生徒の科学研究論文を対象に与えられる野口英世賞で長沢峰之君（新地高校2年・城内）が高校生個人研究の部の優秀賞を受賞しました。小学校から習っている浮力について、もっと詳しく知りたかったという長沢君は、水中を浮力で上昇する球状物体の運動について、テーマに、担任の味原先生の指導を受けて、水の入った水槽にボールを沈め、上がって来る時間を測定す

る実験を繰り返し行いました。その結果、水中を上昇するボールは、初めは浮力により加速しながら上昇しますが、途中で浮力と抵抗が釣り合い、水面に達するときは、ボールを沈める深さに関係なく速度が一定になることが分かりました。長沢君は「実験のときは、誤差を少なくし正確な結果を出すため、ボールが浮かび上がるまでの時間を測定するのに苦労しました」と話してくれました。



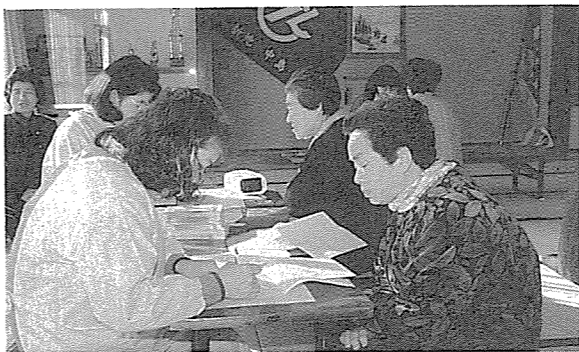
▲ 盾と賞状を手に受賞を喜ぶ長沢君

聞こえてますか？

あなたのからだのSOS

がん、心臓病、脳卒中のいわゆる三大成人病は、死亡順位の上位三つを占めています。これらの疾病による死亡者は、平成三年で全国の死者総数約八十三万人のうち六割、約五十一万人を数えます。成人病で亡くなる人は、家庭では大黒柱であり、社会では重要な地位にある方々がほとんどです。「自分だけは大丈夫」と、過信しないでください。

二月一日～七日は、「成人病予防週間」です。今年の標語は、「聞こえてますか？ あなたのからだのSOS」です。



▲各地区で保健婦や栄養士らが食生活について改善指導会を実施

三大成人病のうち死亡順位の第一位はがんで、平成三年は全死亡率の二七％を占めています。がんによる死亡は着実に増えており、その勢いはこれからも変わらないだろうといわれます。

従来多かった胃がんに子宮がんが減少し、かわって肺がんや乳がんが増えてきています。これは、食生活や生活習慣の欧米化が原因ではないかといわれています。がんは正常細胞ががん細胞に変化し、増殖して起こる病気であり、「こうすればからない」と言い切れるものではありません。しか

し、ここで紹介する十二か条は、いままでの研究から分かっている事実です。毎日の生活の参考にしてください。

がんを防ぐための12か条

- ① バランスのとれた栄養をとる
- ② 毎日、変化のある食生活を
- ③ 食べすぎはさげ、脂肪はひかえめに
- ④ お酒はほどほどに
- ⑤ たばこを少なくする
- ⑥ 食べものから適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
- ⑦ 塩辛いものは少なめに、熱いものはさましてから
- ⑧ 焦げた部分はさける
- ⑨ かびの生えたものに注意
- ⑩ 日光に当たりすぎない
- ⑪ 適度にスポーツをする
- ⑫ 体を清潔に

わが家のアイドル

みなさんのお子さんの写真をお寄せください。お子さんの住所・氏名・年齢・電話番号を忘れずに。



佐藤 匠くん (1歳6ヶ月下真戸)



荒 竜也くん (1歳11ヶ月今神)



目黒 詩織ちゃん (3歳・富倉)

こんにちは保健婦です



島山美雪保健婦

進んで健康づくりに参加しましょう

二月に入り、一番寒さの厳しい時期を迎えました。また、風邪も相変わらず猛威をふるっている様ですので、健康には十分気をつけたいですね。

町では、住民の皆さんの健康を守るために、健診や健康相談を始め、いろいろな事業を実施しています。そこで今回は、平成三年度より始まった機能訓練事業について紹介してみたいと思います。「リハビリの集い」という名称で、四年度は母子健康センターで、七月～十二月まで毎月一回、計六回実施しました。参加者は、二、三名とちょっと少なめだったのは残念でした。事業の流れとしては、①血圧や脈拍測定等の健康状態のチェック ②公立病院の理学療法士による訓練 ③ちぎり絵の製作 ④昼食 というところで十二時三十分頃には終りになります。ここで製作したちぎり絵を十一月に開催した健康まつりの時に展示しました。ぶどうを型どったもので、なかなか上手に仕上がっていたのですが、皆さん見ていただけただけでしょうか？ 昼食は、毎回おにぎりだけを持参してもらい、おかずは食生活改善推進員の方で作っていたので、皆でいろんなお話しをしながら会食します。「やはり、皆で食べるとおいしいなあ」というのが皆の意見でした。最後の日には、町内めぐりということで、火力発電所や鹿狼山、新しくなった新地小を見学してきました。天気にも恵まれ、なかなか個人では見学できない場所とあって、とても好評でした。

町の樹々たち 15

片倉沢のヤマザクラ



鹿狼山と桜の結びつきはかなり前からあったようで、大正から昭和のはじめの頃には町内の

インしてその道沿いにソメイヨシノを植えるとともに、雑木林を伐採するさいには中にいるヤマザクラを残すこととして保護したという。こうして咲く鹿狼山のサクラは標高差の関係から麓から咲きだして次第に頂上へ移って行くために山全体としての花の期間が長く、他の桜の名

樹種名	ヤマザクラ
所在地	新地町杉目字飯樋 片倉沢地内
所有者	新地町
樹 齢	不 明
幹 廻り	4.95cm
樹 高	約2.5m

メモ (渭城)

サクラの種類は多いが長命な種類としてはヤマザクラ、シダレザクラ、エドヒガンザクラが上げられ全国にあるサクラの名木のほとんどがこの中に含まれる。

ヤマザクラの中でも多くの種類があり黄芽、赤芽、茶芽、青芽などのグループに分けられ、花の色、形もさまざままで園芸品種も多いが天然の品種も少なくない。

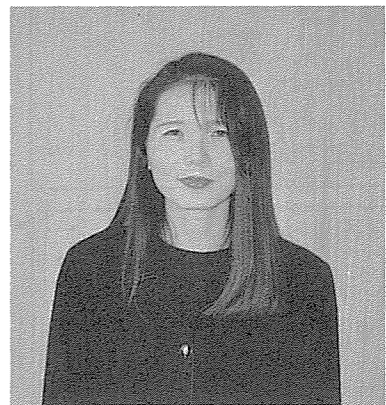
ちゃんファミリー ときわみ

バス待ちの時間、バスが来ると、健康の源は運動は健康の源です。

例えバスの待ち時間といえど、運動は健康の源です。

あの人今朝も乗りました。

さわやか♡



後藤 恵子さん(城内) S48.8.16生・血液型 O型・獅子座

女性消防団で活躍中

☆お勤めはどちらですか。
○相馬地方広域市町村圏組合で広域消防(六市町村)の事務をしています。
☆趣味は何ですか。
○趣味と言えるほどではありませんが、体を動かすのが好きなのでスポーツですね。今度、スキーを始めようと思っています。
☆自分の性格は。
○浮き沈みが激しい方だと思います。
☆理想の男性のタイプは。
(ありがたいございました。)

○心の広い人。できれば、私より背の高い人がいいですね。ちなみに私の身長は、一六五cmです。芸能人では、特にいません。
☆女性消防団に入っているそうです。
○主に予防消防を中心とした活動をしています。一人暮らしのお年寄り宅を訪問して防火指導を行ったりしています。色々な面で役に教えられることの方が多く勉強になります。
☆この町の良いところは。
○都会と違ってぎすぎすした感じがなくて、心が落ち着くところですね。都会で一人暮らしは考えられません。

小さな思いやり

渡辺 淳子さん(大山田)

みんなの10-10



今回は福田婦人会報に掲載された渡辺淳子さん及び町老人クラブ連合会報に掲載された水戸花子さんの文章をご紹介します。尚、水戸さんの文は本人より一部加筆してご紹介をいたします。

(どんなことでも結構です。みなさんの声をどんどんお寄せください。)

おとうさんのお腹にそっとかけてあげたのです。
暖かな日よりだったこともあり私達が気づけずいた時だけに「ハッ」とする気持ちで居残った人と顔を見合わせ「親子だなあ」と誰からもなくつぶやく声が聞かれました。それは、日頃の家族の方々がそれとなくしている事柄を子供が見ており、そのように行動に移ったものと思えます。その家族の方々のぬくもりと思いやりのある温かな生活が何われ、私もそれを教えられた様でほほえましくもあり、ほのぼのとした気持ちで家路につきました。

心で縫った雑巾

水戸 花子さん(新地町)

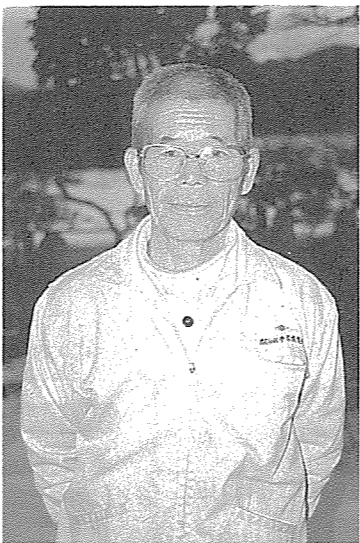
私たちの地域のある集まりで老人から子供達まで集会所に集い、カラオケ、手おどり等賑やかなこと。昼食時には婦人会員の持ち寄り手作りのおむすび(わかめ、しそ、まぜごはん、五目ぶかし等)をほおばりながら楽しい一時を過ごした時のことです。
参加者の中年のおとうさんが、午前中のさわやかな疲れと酒が入ったためか大の字に寝入ってしまった。一人、二人と帰りおひらき後のかたづけを三、四人でしていた時、五歳になる子供が一人居残って遊んでいるうち、「ふと」自分のおとうさんが寝ているの

「福祉を受ける老人から、社会の為に働く老人に」これは何時も講師の先生方からのお話で、身に沁みる言葉です。何か人部でできることはないだろうか。町老人クラブ連合会婦人部(片平トシ部長)で話し合いました。そうだ、ぞうきんを贈ろう。ぞうきん

なら足の悪い人でも、また手の不自由な方なら、少しずつ動かす事によって、リハビリにもなり、目の弱い人はお嫁さんやお孫さんに糸を通して貰ったり、こんなことも家庭内での小さなコミュニケーションになります。
さっそく私も地域の老人婦

毎晩の体操が健康の秘訣

荒 久伍さん(75歳・沢口)



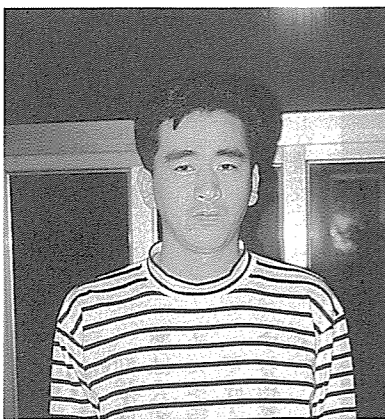
若い頃から歌が好きで昔の曲ならほとんど知っているという久伍さんは、カラオケが

大好きで十八番は、「さざんかの宿」命くれなさいです。健康の秘訣は、八年くらい

前に習った腰痛に効く体操を風呂上がりに毎晩欠かさずに行うことだそう。以前は腰が悪かったが体操を始めてから、すっかりよくなりました。こうして元気でいられるのも、この体操のお陰だと思っています」と話してくれました。
今、一番の楽しみは、庭の植木の手入れと老人会の旅行、それと三年前から始めたゲートボール。ゲートボールは週に三回みんなで集まって練習しているそうです。現在は、息子さんと夫婦と別々に暮らしてあり一人暮らしですが、やることがいっぱいで、忙しい日々を過ごしているそうです。

人部の家庭を訪ね、ぞうきんのご協力をお願いして歩きました。皆さん快く協力してくれ、なかには「おばあちゃんのと一緒に、私のも使ってください」なんて出して下さった優しいお嫁さん。
一枚のぞうきんにもそれぞれのエピソードがありました。そうして集められた数は、千八百枚。「一杯のかけそば」ではないけれども、こんなにも心一つにして協力できた事は本当に素晴らしい事だと思います。千八百枚のぞうきんは、町内各学校、保育所、社会福祉協議会などに贈りました。

これからもお互いに健康に留意し、無理なく、楽しく、少しでもお役に立てたらと思っています。
皆さんの「声」を寄せたいです。
どんなことでも結構です。「広報しんち」に皆さんの声をお寄せください。
■連絡先
企画振興課企画調整係
☎2111 内線35・63



水戸 嘉文さん(26歳・新地町)

頑張るマン

スキーを特訓中

兄の正義さんが社長で、嘉文さんは社員とのことです。自分の店」としていつもお客さんとのコミュニケーションを大切にしているそうです。

「資格がないと大きい現場での作業が出来ないので、サッシの取付け施工の資格を取ることが当面の目標です」と意欲を燃やしていました。

趣味は、スポーツでゴルフ、スキーなど。以前はモトクロスをやっていたのですが、自分より若い人の動きを見て自分の体力の衰えを感じ、昨年から、

確定申告は

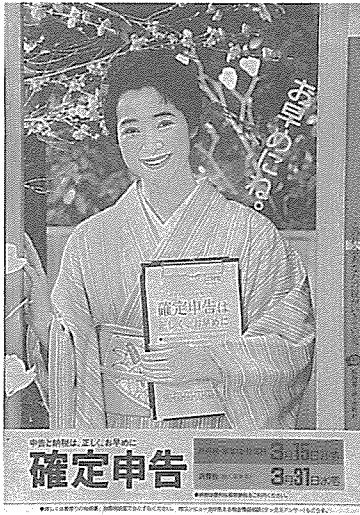
正しくお早めに

平成4年分の所得税の確定申告は、2月16日から3月15日までです。また、個人事業者で平成2年中の課税売上上げ高が3,000万円を超える方及び課税事業者選択届を提出された方は、平成4年分の「消費税確定申告書」を提出し

平成4年分の確定申告に關する相談を次のとおり行います。
〔相馬税務署〕

なればなりません。提出期限は3月31日まで。期限間近になりますと税務署は大変混雑しますので、早めに申告して下さい。

平成4年分の確定申告に關する相談を次のとおり行います。
〔相馬税務署〕



確定申告相談

- 日時 3月5日(金) 午前9時～午後4時
- 場所 相馬税務署
- 対象 新地町・相馬市の方

消息



12/21～1/20 届出

▷出生(届出は14日以内に)
おめでとうございます。

(子供)	(親)	(地区)
裕也	佐久間信也	駒町
愛美	森弘通	杉目
と樹	荒智信	木崎
克己	菅野典男	今泉
奈津紀	荒直人	作田

▷死亡(届出は7日以内に)
おくりやみ申し上げます。

(死亡者)	(年齢)	(地区)
幕田 ハル	75歳	上真弓
寺島 愛子	51歳	作田
荒 正久	87歳	作田
佐久間 質	73歳	菅谷
阿部 正八	73歳	菅谷

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

役場は
毎週土曜日が
休みです。

JR切符は新地駅で

JR新地駅で全国のJR乗車券類が購入できますので、ご利用ください。

◆お求めになれるJRの乗車券類
全国の乗車券、定期券、回数券、新幹線特急券、在来線特急券、団体乗車券など

町長日記

荒和英

- 12月 衛生組合協議会
 - 22日 広域圏議会
 - 24日 県町村会正副会長会
 - 25日 理事会
 - 28日 仕事納め
 - 1月 元旦鹿狼登山
 - 1日 藤崎・上の町新年総会
 - 3日 駒町・鉄炮町新年総会
 - 4日 仕事始め
 - 8日 済民多目的集会所落成
 - 10日 今泉新年総会
 - 12日 消防出初式
- 知事と市町村長との懇談、県総合事務組合臨

人口&世帯

1月1日現在 ()内は前月比

人口	9,052人	(+9)
男	4,441人	(+4)
女	4,611人	(+5)
世帯数	2,194世帯	(+3)

今月の納税等

国民年金 2月分
水道料 第1、第6行政区

- 14日 時會、県町村会正副会長會、県町村会理事會
- 14日 新地救難所出初式
- 15日 新地町建築業組合総會
- 17日 作田・埴浜・真弓新年總會
- 18日 相馬広域水道企業團理事會、町政懇談會(福田地区)
- 19日 福島財務事務所長來町町政懇談會(新地地区)
- 20日 町政懇談會(駒ヶ嶺地区)

こちら編集室

▼先月の町政懇談會で「広報アンケート」をお願いし、数多くの回答や貴重な意見が寄せられました。今後これらを参考にしたいと、今月「広報紙づくり」に励みたいと思っております。▼広報は町づくり、食卓の話題に上る広報を作りたい。幼い頃から自分の町に関心を持ち、町を好きになってくれたら「遍路の町」にはけしてならない。▼第二回町民の翼に参加された女性たちは、ヨーロッパの地で強烈に家族を思いこの町を思ったそうです。町を愛した町づくりとそうでない町づくりでは、発想も行動も大きく違ってくる。町づくりは子供や孫のことなのです。(M.S)

発行と編集／新地町役場・企画振興課
(〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40 ☎0244-2111)
資源保護のため再生紙を使用しています。